

単 元	年 組 番	
第 2 学年「確率」	氏名	11 問

- 1 次の表は、2種類のびんの王冠AとBを何回も投げて、表と裏が出た回数を表にまとめたものである。AとBでは、どちらの方が、表が出やすいといえるか答えなさい。

王冠 A	表	裏	合計	王冠 B	表	裏	合計
回数	382	618	1000	回数	346	454	800

- 2 次のことがらについて、同様に確からしいといえるものには○を、いえないものには×を書きなさい。

- (1) 画びょうを投げるとき、針が「上向きになる」と「下向きになる」こと
 (2) 1枚の硬貨を投げるとき、「表が出る」と「裏が出る」こと
 (3) 1つのさいころを1回投げるとき、「2の目が出る」と「6の目が出る」こと
 (4) 2枚の硬貨を投げるとき、「2枚とも裏が出る」と「1枚は表で1枚は裏が出る」こと
 (5) 1組のトランプをよくきってから1枚を引くとき、「クラブのカードが出る」と「ダイヤのカードが出る」こと
 (6) 2人の生徒会長立候補者A君とB君で、「A君が当選する」と「B君が当選する」こと

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)
-----	-----	-----	-----	-----	-----

- 3 1個のさいころを投げるとき、次の確率を求めなさい。

- (1) 5の目の出る確率 (2) 4以上の目が出る確率

- (3) 3の目か、6の目が出る確率 (4) 3の倍数の目が出る確率

(1)	(2)	(3)	(4)
-----	-----	-----	-----

単 元	年 組 番	
第 2 学年「確率」	氏名	5 問

1 1, 2, 3, 4の4枚のカードがある。次の問いに答えなさい。

(1) 4枚のカードのうち2枚のカードを並べてできる2けたの整数は何通りあるか答えなさい。

(2) 4枚のカードのうち3枚のカードを並べてできる3けたの整数は何通りあるか答えなさい。

(3) 4枚のカードをよくきり、2枚だけを取り出して2けたの整数をつくる。それが3の倍数になる確率を答えなさい。

(4) (3)において、2けたの整数が32以下になる確率を答えなさい。

(1)	(2)	(3)	(4)
通り	通り		

2 箱の中に、当たりくじとはずれくじが合わせて15本入っている。

この箱の中からくじを1本引くとき、当たりくじを引く確率が $\frac{1}{5}$ ならば、15本のうち当たりくじは何本あるか求めなさい。

本